



# 令和4年度 園芸作物(野菜) 別施肥基準 (参考)

基準は標準的な施肥例です。実際の施用にあたっては、土壌条件や地力によって調整が必要ですのでご注意ください。  
 部会・倶楽部等の品目は、品目ごとの栽培指針を参考にしてください。  
 JA有機が施用できる部分を強調していますので参考にしてください。



野菜の施肥基準 単位(1アール当たり)							備考	栽培のポイント
作物名	肥料名	元肥	追肥	成分 kg				
				窒素(N)	リン酸(P)	加里(K)		
トマト	JA有機	300kg		1.5	0.9	3.0	・追肥は一回3kg程度を3~4回施用	・肥沃で排水の良い畑を選ぶ。 ・適正な施肥量と総合的な病虫害防除の実施。 ・カルシウムと苦土の不足に気をつける。
	粒状苦土炭カルM-10	15kg						
	あい菜名人	10kg		1.5	1.0	1.3		
	燐硝酸加里1号		10kg	1.5	1.5	1.2		
	計			4.5	3.4	5.5		
キュウリ	JA有機	300kg		1.5	0.9	3.0	・追肥は一回3kg程度を3~4回施用	・排水の良い畑を選ぶ。 ・水分と肥料を適正に施す。 ・堆肥を十分に入れた土づくりをする。 ・適正な防除を行う。
	粒状苦土炭カルM-10	20kg						
	あい菜名人	18kg		2.7	1.8	2.3		
	燐硝酸加里1号		12kg	1.8	1.8	1.4		
	計			6.0	4.5	6.7		
なす	JA有機	300kg		1.5	0.9	3.0	・追肥は20日に一回程度を4~5回施用	・肥沃で排水の良い畑でマルチ栽培を行う。 ・風通しと日当たりを良くする。 ・肥効を切らさず草勢に合わせた肥培管理を行う。 ・病虫害防除の徹底。(ピーマンも同様)
	粒状苦土炭カルM-10	20kg						
	あい菜名人	20kg		3.0	2.0	2.6		
	燐硝酸加里1号		10kg	1.5	1.5	1.2		
	計			6.0	4.4	6.8		
はくさい	JA有機	200kg		1.0	0.6	2.0	・追肥は結球しはじめたら行う	・作型に適した品種を選ぶ。 ・定植期の乾燥に注意する。 ・なるべく深く耕す。
	粒状苦土炭カルM-10	10kg						
	あい菜名人	20kg		3.0	2.0	2.6		
	燐硝酸加里1号		4kg	0.6	0.6	0.5		
	計			4.6	3.2	5.1		
にんじん	JA有機	400kg		2.0	1.2	4.0	・間引き後に追肥して中耕する。	・土壌水分を十分確保し、一斉発芽させる。 ・適期に間引きを行い、品質を高めます。 ・水はけが悪いと着色が悪くなるので、畝を良く耕す。
	粒状苦土炭カルM-10	20kg						
	あい菜名人	10kg		1.5	1.0	1.3		
	燐硝酸加里1号		13kg	2.0	2.0	1.6		
	計			5.5	4.2	6.9		
ブロッコリー	JA有機	200kg		1.0	0.6	2.0	・定植後20日と出らい直前に追肥する。	・排水の良い圃場での作付け。 ・うね立て後すぐの定植。
	粒状苦土炭カルM-10	20kg						
	あい菜名人	10kg		1.5	1.0	1.3		
	燐硝酸加里1号		13kg	2.0	2.0	1.6		
	計			4.5	3.6	4.9		
かぼちゃ	JA有機	200kg		1.0	0.6	2.0	肥料分が多いと着果しにくいので注意	・排水の良い畑を選ぶ。 ・肥料の量に注意し、つるボケさせない。 ・交配後50日で収穫する。
	粒状苦土炭カルM-10	15kg						
	あい菜名人	7kg		1.1	0.7	0.9		
	燐硝酸加里1号		1kg	0.2	0.2	0.1		
	計			2.2	1.5	3.0		
キャベツ	JA有機	300kg		1.5	0.9	3.0		・栽培時期、地域に合った品種の選定。 ・健苗育成、定植後の早期活着、初期生育の促進。 ・輪作による連作障害の回避。 ・病虫害防除の徹底。
	粒状苦土炭カルM-10	20kg						
	あい菜名人	15kg		2.3	1.5	2.0		
	燐硝酸加里1号		3kg	0.5	0.5	0.4		
	計			4.2	2.9	5.4		
ほうれんそう	JA有機	300kg		1.5	0.9	3.0		・播種期に合った品種の選定。 ・風通しを良くし排水の良い畑を選ぶ。 ・完熟堆肥投入による土づくりを行う。 ・灌水により安定した発芽を確保。
	粒状苦土炭カルM-10	15kg						
	あい菜名人	12~15kg		2.3	1.5	1.9		
	計			3.8	2.4	4.9		
たまねぎ	JA有機	100kg		0.5	0.3	1.0	早く播種し過ぎると、とう立ちしやすいので注意する。	・定植が遅れないようにし、スムーズに活着させる。 ・排水を良くする。 ・堀取り後の風乾を3~5日行う。
	粒状苦土炭カルM-10	18kg						
	あい菜名人	8kg		1.2	0.8	1.0		
	燐硝酸加里1号		8kg	1.2	1.2	1.0		
	計			2.4	2.0	2.0		
ねぎ	JA有機	300kg		1.5	0.9	3.0	追肥は1回目:発芽後2kg 2回目:1回目の15日後3kg 3回目:2回目の15日後3kg	・排水を考慮して畑を整備する。 ・良質な苗をつくる。 ・無理な土寄せはしない。 ・適期に定植し、スムーズに活着させる。 ・畑、生育に合わせて肥料を施す。
	粒状苦土炭カルM-10	20kg						
	ねぎ肥料S403	8kg		1.1	0.8	1.0		
	燐硝酸加里1号		8kg	1.2	1.2	1.0		
	計			3.8	2.9	5.0		
だいこん	粒状苦土炭カルM-10	10kg					深耕・砕土は十分に行う。	・耕土が深く、保水性、排水性よい畑を選ぶ。 ・輪作により連作障害を回避する。 ・病虫害予防と早期防除。
	大根配合S482	10kg		1.4	0.8	1.2		
	燐硝酸加里1号		2kg	0.3	0.3	0.2		
	計			1.7	1.1	1.4		
レタス	JA有機	300kg		1.5	0.9	3.0		・作型に適した品種を選定。 ・春まきは遅まきしない。 ・保水力、通気性のある圃場を選ぶ。
	粒状苦土炭カルM-10	20kg						
	あい菜名人	15kg		2.3	1.5	2.0		
	燐硝酸加里1号		3kg	0.5	0.5	0.4		
	計			4.2	2.9	5.4		
ばいれいしょ	JA有機	200kg		1.0	0.6	2.0	追肥と土寄せは並行して行う。	・催芽の徹底で初期生育の促進、安定。 ・芽かきの徹底でもの肥大促進。 ・適期灌水で草勢をつける。 ・堀取り後の風乾を3~5日行う。
	粒状苦土炭カルM-10	10kg						
	馬鈴薯配合224	12kg		1.4	1.4	1.7		
	燐硝酸加里1号		3kg	0.5	0.5	0.4		
	計			2.9	2.5	4.1		